

平成28年度事業報告

地域福祉を推進する中核団体である羽曳野市社会福祉協議会（以下「当会」という。）は、平成28年度から5年間を計画期間とする第3期羽曳野市地域福祉活動計画を策定しました。市の第3期羽曳野市地域福祉計画と連携しながら、「一人ひとりの想いをつなぎ 結びあう地域づくり」を基本理念に、だれもが住み慣れた地域で安心して健康で暮らせる社会の実現をめざして、区長や民生・児童委員をはじめとする地域の皆さま、関係団体のご協力ご支援を受け、また行政や府社会福祉協議会、専門機関などと連絡協議しながら、各種の地域福祉・在宅福祉活動などの推進に努めました。

地域福祉活動では、校区福祉委員会連絡会事業として、校区福祉委員会の役員を対象に、研修会などを開催又、各校区の校区福祉委員会が主体となって実施していただいている「いきいきサロン」「ふれあい食事サービス」「子育てサロン活動」「小地域ネットワーク活動」「ふれあいネット雅び」「子ども食堂」などの活動に参画・支援を行い、地域住民による支えあい助けあいを促進するとともに、地域課題の解決に向けて努力しました。

個別支援活動では、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の行う総合福祉相談をはじめ、保育園で行っているスマイルサポーターによる相談を行い個別の課題解決に向けて努力しました。また、コミュニティソーシャルワーカーが中心となり、医療・福祉専門職を対象に「制度のはざまをうまな地域におけるネットワーク構築」をテーマに研修会を開催し、分野を越えた専門職のネットワーク構築に取り組みました。

在宅福祉活動では、訪問介護事業（ホームヘルプサービス）の市内2事業所（東部事業所・西部事業所）を統合し利用者に寄り添った介護事業に向けて努力しました。

各種募金活動等の推進では、日本赤十字社の社資募集、共同募金、献血推進事業、災害時義援金活動に取り組み、多くの皆さまからご支援をいただく事が出来ました。

当会が運営する「あおぞら保育園」と「ベビーハウス社協」の2カ所の認可保育園では平成27年28年に園舎の改修整備をはかりました。合わせ保育サービスの質の向上にも努め保育に欠ける子ども達に、安全で安心な保育を実施するとともに、地域の子育て支援の拠点として、育児相談や園庭開放などを実施し、保護者や地域の皆様から信頼され、親しまれる保育園をめざし努力しました。

そして、当会が実施する自主事業の貴重な活動財源となる「寄付金」や「地域福祉活動協力金」「組織構成会員会費」は、多くの住民からあたたかいご協力をいただき、平成28年度は昨年に引き続き安定的な組織運営と基盤の強化をはかる事が出来ました。

以上のとおり各種受託事業をはじめ、在宅福祉活動や保育園事業などの自主事業においても、健全な運営を行う事ができました。

事業ごとの取組み内容は以下のとおりです。

平成 28 年度 事業報告

■ 役員会議

・理事会

開催年月日	開催場所	審議事項	出席者数
平成28年5月10日	保健センター	1. 平成27年度事業報告について 2. 平成27年度決算について	15人
平成28年12月12日	保健センター	1. 副会長の選出について 2. 定款の廃止及び新定款(案)について 3. 評議員選任・解任委員会運営細則(案)について	14人
平成29年3月7日	保健センター	1. 平成28年度第1次補正予算(案)について 2. 経理規程の一部改正(案)について 3. 平成29年度事業計画(案) 予算(案)について	15人

・評議員会

開催年月日	開催場所	審議事項	出席者数
平成28年5月10日	保健センター	1. 平成27年度事業報告について 2. 平成27年度決算について	27人
平成28年12月12日	保健センター	1. 定款の廃止及び新定款(案)について 2. 評議員選任・解任委員会運営細則(案)について	26人
平成29年3月7日	保健センター	1. 平成28年度第1次補正予算(案)について 2. 経理規程の一部改正(案)について 3. 平成29年度事業計画(案) 予算(案)について	25人

・監査

開催年月日	開催場所	審議事項	出席者数
平成28年4月20日	別館3階特別会議室	平成27年度会計監査	2人

・評議員選任・解任委員会

開催年月日	開催場所	審議事項	出席者数
平成29年3月7日	別館1階会議室	評議員候補者(案)について	5人
平成29年3月29日	別館1階会議室	評議員候補者(案)について	4人

■ 組織強化

自主財源確保の福祉基金の積み上げと地域福祉活動協力金の拡大を図りました。

・寄付金 (平成29年3月31日現在)

平成28年度 2,178,041円 積立金額 126,040,888円

・地域福祉活動協力金

地域福祉活動やボランティア活動の推進など市民参加・参画の中で福祉サービスを充実させるためにご協力をお願いしました。

ご協力いただいた額の半額は、各校区福祉委員会の活動資金として配分させていただきました。

5,125,100円

・組織構成会員会費

より広く住民に開かれた組織としての基盤を整えるために市内の団体などを対象にご協力をお願いしました。

238,000円

■ 社会福祉啓発活動

・機関紙の発行等

名 称	発行回数	発 行 月 等	備 考
社協だより	年4回発行	5月・8月・10月・1月	市内全戸配布
はびきのボランティアだより	年4回発行	3・6・9・12月	ボランティア登録者・登録グループ、公共施設、市内教育機関、市内福祉施設配布
市広報はびきの	年12回発行	毎月	市内全戸配布
ホームページ	———	毎月更新 http://www.hasyakyo.net/	
介護保険事業連だより	年6回発行	不定期	加盟事業所配布 ・ケアマネ部会 ・在宅部会 ・施設部会 ・地域密着部会

■ 地域福祉活動

・校区福祉委員会連絡会事業

校区福祉委員会の役員に、小地域ネットワーク活動についての研修会を実施、校区福祉委員の指導・育成に努めました。

開催日	内 容	場 所
平成28年 7月 5日	校区福祉委員会連絡会	市役所A棟中・東会議室
平成28年 8月31日	子育てサロン交流会	羽曳野市保健センター4階会議室
平成28年10月27日	校区福祉委員会こどもの居場所づくり研修会	羽曳野市総合福祉センター 2階研修室
平成29年 2月 8日	小地域ネットワーク活動リーダー研修会	国際交流センター
平成29年 3月 8日	子育てサロン交流会	羽曳野市保健センター4階会議室

・新任民生児童委員・主任児童委員研修会

民生委員児童委員として社協事業にご協力いただくにあたり、社協事業の概要について説明しました。

平成29年2月27日（月） 羽曳野市総合福祉センター2階研修室 56人参加

・校区担当による福祉委員会支援

各小学校区に校区担当職員を配置し、福祉委員会の実施事業や会議等へ参加しました。

地域の課題やニーズに応じた、事務的支援や相談を随時行い、福祉委員会活動における地域福祉推進に繋がりました。

・地域と福祉サービスをつなぐネットワーク会議（福祉施設連絡会）

平成25年12月に結成した福祉施設連絡会において、総会および研修会を開催し今後の取組みについて話し合うとともに、それぞれ社会福祉法人間での情報交換・交流を深めました。

開催年月日	開催場所	研修内容	参加法人数
平成28年6月23日	A棟中東会議室	1. 羽曳野市福祉施設連絡会 総会 2. 研修会 テーマ：「オール大阪」の取組みや羽曳野市内での事例等 講師 大阪府社会福祉協議会社会貢献推進室	18法人
平成28年7月 2日	LIC はびきの	福祉の就職相談会 (共催 羽曳野市介護保険事業者連絡協議会)	23法人
平成29年1月28日	コロセアム	福祉の就職相談会 (共催 羽曳野市介護保険事業者連絡協議会)	19法人
平成29年3月10日	A棟中東会議室	福祉施設職員の為のボランティア受け入れ研修会 (共催 羽曳野市介護保険事業者連絡協議会)	21法人

・地域交流事業

校区福祉委員会が、地域特性を活かしたふれあいの事業を実施することにより、地域内の交流を深めることができ地域福祉の増進に寄与しました。

校区名	各事業の実施箇所数					(単位：箇所)		小地域ネットワーク ※2	雅び ※3
	いきいきサロン (喫茶サロン含む)	ふれあい食事サービス	地域ハブリ事業	世代間交流	子育て支援 こどもの居場所 (サロン)活動 ※1				
1 古市	5	5	0	1	1	H11	H15		
2 高鷲北	2	2	0	2	1	H11	H14		
3 埴生	6	3	0	1	1	H13	H16		
4 埴生南	8	7	2	1	1	H12	H16		
5 羽曳が丘	1	1	1	4	1	H10	H14		
6 丹比	4	0	0	1	1	H11	H16		
7 駒ヶ谷	0	6	0	1	1	H14	H17		
8 古市南	10	3	2	2	2	H14	H15		
9 西浦	2	7	0	1	1	H13	H18		
10 西浦東	1	7	0	1	1	H12	H24		
11 恵我之荘	2	5	0	4	2	H12	H14		
12 白鳥	4	4	0	1	1	H12	H15		
13 高鷲	1	10	0	1	1	H10	H14		
14 高鷲南	6	6	0	2	1	H10	H14		
合計	52	66	5	23	16				

※1 古市校区の子育て支援（サロン）活動については民協が実施

※2 小地域ネットワーク事業

小学校区を単位として高齢者や障がい者（児）、子育て中の親子などが地域で孤立することなく安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合いを推進する活動（設置年度）

※3 ふれあいネット雅び

小地域ネットワーク活動と専門職種・行政が協働し、高齢者等を地域で支えあい関係機関とのネットワークを構築し小地域ネットワーク活動の一層の発展、地域支援体制の拡充、セーフティネットの確立を目指す活動（設置年度）

・福祉教育の推進

小・中学校及び高等学校の児童・生徒を対象に、ボランティア活動の実践を通じて社会福祉への理解と関心を高めることを目標とし、社会奉仕・社会連帯の精神を養うとともに、家庭及び地域社会の社会福祉活動に対する啓発を図りました。

日付	学校名・学年	派遣ボランティア	内容
平成28年9月14日	高鷲北小学校・4年生	点訳サークルひまわり	点字の説明と名刺作り(点字体験)
平成28年9月23日	西浦小学校・4年生	点訳サークルひまわり	点字の説明と名刺作り(点字体験)
平成28年10月17日	古市小学校・4年生	点訳サークルひまわり	点字の説明と名刺作り(点字体験)
平成28年10月28日	白鳥小学校・4年生	点訳サークルひまわり	点字の説明と名刺作り(点字体験)
平成28年11月8日	丹比小学校・3年生	筆記通訳グループはびきの	聴覚障がい者の日常生活の話を聴く手話と要約筆記
平成28年11月14日	高鷲小学校・4年生	点訳サークルひまわり	点字の説明と名刺作り(点字体験)
平成28年11月16日	埴生南小学校・4年生	点訳サークルひまわり	点字の説明と名刺作り(点字体験)
平成28年11月28日	埴生小学校・3年生	点訳サークルひまわり	アイマスク体験と視覚障がい者の日常生活の話を聴く
平成29年1月31日	高鷲小学校・3年生	筆記通訳グループはびきの	聴覚障がい者の日常生活の話を聴く手話と要約筆記
平成29年2月24日	西浦東小学校・3年生	筆記通訳グループはびきの	聴覚障がい者の日常生活の話を聴く手話と要約筆記

・コミュニティソーシャルワーカー事業

地域にお住まいの個人、家族から相談を受ける個別支援活動と、集団、組織を支援する地域支援活動という2本を柱に活動しています。個別支援活動から見えてきた課題を地域支援活動にいかし、また地域支援活動が個別支援活動にいかされるような循環システムを目指し取り組んでいます。

① 地域支援活動

	東 部	西 部	合 計
<u>第3期羽曳野市地域福祉計画の推進</u> 第3期地域福祉計画推進委員会、ふれあいネット雅び運営会議、 地域福祉研修会、市CSW連絡会、中河内・南河内CSWブロック会議、 教育福祉連絡会、羽曳野市地域自立支援推進会議、要保護児童対策協議会 等	40回	31回	71回
<u>住民懇談会の開催</u> 子育てサロン、会食会、ふれあいネット雅び地域福祉推進チーム会議	73回	53回	126回
<u>要援護者の組織化支援</u> 介護者家族の会の取組み支援	1回	1回	2回
<u>地域住民などを対象とする研修会の開催</u> ふれあいネット雅び地域福祉推進チーム勉強会 認知症サポーター養成講座等	6回	6回	12回
<u>災害時要援護者支援ネットワーク構築事業</u> 羽曳野市災害時要援護者支援プラン説明会の実施 災害時要援護者を支える地域づくり	5回	3回	8回
<u>地域拠点へのアウトリーチ(出張相談)</u> ふれあい喫茶「あいあい」、巡回型ふれあい喫茶「すずらん」 コミュニティひろば、西浦ほっとサロン、カフェさんさん、喫茶ひだまり ふるなん高齢者パソコン教室、ふるなん喫茶「絆」 喫茶サロン「いしかわ」、等への訪問相談	30回	45回	75回

② 個別支援活動

(単位：件)

相談内容別	東 部		西 部		合 計	
	件数	延べ件数	件数	延べ件数	件数	延べ件数
福祉制度・サービスに関する相談	103	120	30	112	133	232
生活に関する身近な相談	28	60	27	133	55	193
健康・医療に関する相談	8	65	6	30	14	95
生活費に関する相談	25	83	10	44	69	127
就労に関する相談	2	6	1	1	3	7
多重債務に関する相談	7	30	0	0	7	30
財産管理・権利擁護に関する相談	12	120	1	2	14	122
子育て世帯に関する相談	10	30	5	31	15	61
DV・虐待に関する相談	6	68	3	5	11	73
地域福祉、ボランティアに関する相談	18	28	10	28	46	56
災害時要援護者に関する相談	45	50	3	5	48	55
その他	0	0	2	2	2	2
合 計	264	660	98	393	417	1,053

(単位：件)

相談対象者別	東 部		西 部		合 計	
	件数	延べ件数	件数	延べ件数	件数	延べ件数
高齢者	105	156	32	117	137	273
（うち）一人暮らし高齢者	(65)	(100)	(27)	(89)	(92)	(189)
（うち）高齢者のみの世帯	(35)	(46)	(2)	(8)	(37)	(54)
（うち）その他の高齢者	(5)	(10)	(3)	(12)	(8)	(22)
障がい者 ※1	34	224	15	108	49	332
（うち）身体障がい者	(4)	(11)	(2)	(10)	14	(21)
（うち）知的障がい者	(5)	(55)	(4)	(16)	21	(71)
（うち）精神障がい者	(25)	(150)	(9)	(82)	34	(232)
子育て中の親子	10	40	3	27	13	67
一人親家庭の親子	3	40	6	22	9	62
青少年	1	2	0	0	1	2
生活困窮者	15	35	2	13	28	48
その他（一般）	2	3	8	38	10	41
合 計	170	500	93	325	247	825

※1 障がい者においては、重複障害の方を「1」と数えています

・福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

大阪府社会福祉協議会・大阪後見支援センターからの委託事業で、対象者は認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方である。平成26年度は、増加している利用者へのサービスの質の向上を大きな目標としてきました。

相談者	一般相談 件数	サービス提供の ための訪問回数	新規契約 件数	解約件数	年度末 実利用者数
認知症高齢者	67件	206回	4件	7件	7人
知的障がい者	80件	422回	2件	0件	17人
精神障がい者	117件	364回	2件	0件	13人
その他	3件	0回	0件	0件	0人
合計	267件	992回	8件	7件	37人

専門員・支援員参加の研修会等

大阪後見支援センター主催の各種会議・研修会に参加

・心配ごと相談事業

地域内の心配ごとや悩みごとに対処するため、民生委員の協力により心配ごと相談事業を、東部地区・西部地区それぞれほぼ毎月2回実施し、地域福祉の向上に寄与しました。

(取扱件数) ・相談員 延113人

・相談件数 13件 (内 東部地区相談件数 12件・内西部地区相談件数 1件)

(単位:件)

相談事項	東 部	西 部	相談事項	東 部	西 部
生 計	1	0	財 産	0	0
年 金	0	0	事 故	0	0
職業・生業	0	0	児童福祉・母子保健	0	0
住 宅	1	0	教育・青少年	0	0
家 族	5	0	障がい者(児)福祉	0	0
結 婚	0	0	母子福祉・父子福祉	0	0
離 婚	0	0	老人福祉	0	0
健康・保健・衛生	1	0	苦 情	2	0
医 療	0	0	そ の 他	2	1
人権・法律	0	0	合 計	12	1

※一度に複数の相談事項がある場合があるため、相談事項件数の合計と相談件数は一致しません。

・老人会食会事業

小学校区ごとに、校区内のひとり暮らしの高齢者を対象に年3回給食ボランティアの会食サービス「あじわい」と民生委員の協力により会食会を実施。地域との交流を深めるとともに健康増進に寄与しました。

【参加人数】

(単位:人)

校 区	第1期	第2期	第3期	計
古 市	67	62	57	186
古市南	62	63	64	189
白 鳥	43	34	40	117
高 鷲	37	37	37	111
高鷲北	31	32	31	94
高鷲南	28	26	28	82
恵我之荘	40	37	31	108
埴 生	86	72	65	223
埴生南	56	56	64	176
羽曳が丘	84	77	69	230
西浦東	32	30	35	97
丹 比	35	35	36	106
駒ヶ谷	54	54	53	161
西 浦	48	36	33	117
合 計	703	651	643	1,997

計42回開催 延べ参加人数1,997人

※駒ヶ谷校区、西浦校区は配食

・生活福祉資金貸付事業

低所得階層の生活の向上ならびに高齢者・身体障がい者の属する世帯の在宅福祉の向上を図るため生活福祉資金貸付事業を実施し、自立更生に寄与しました。

【貸付状況】

区 分	電話相談	窓口相談	貸付決定件数	貸付決定額
福祉資金	25件	64件	30件	5,623千円
教育支援資金	25件	40件	28件	20,841千円
総合支援資金	9件	6件	0件	0千円
不動産担保型生活資金	5件	7件	0件	0千円
小口生活資金	8件	36件	11件	1,038千円
臨時特例つなぎ資金	0件	0件	0件	0円
合 計	72件	153件	69件	27,502千円

・災害時要援護者支援ネットワーク構築事業

災害の際に何らかの理由で逃げ遅れる危険性が高い方が、制度へ登録申込みをして、町会や校区福祉委員会など支援してくれる団体にあらかじめ状況を把握しておいてもらうことで、災害時の被害を少しでも少なくしようというものです。また、この制度に登録された方は、そのまま「あんしんシステム」に登録されることとなります。

従来の「あんしんシステム」の枠をひろげ、地域の見守り、支えあいの輪がいつそう広がりました。

災害時要援護者

- ①身体障がい者手帳（1級、2級）の交付を受けている方、視覚障害の方聴覚障害の方
- ②療育手帳（療育A）の交付を受けている方
- ③精神障がい者保健福祉手帳（1級）の交付を受けている方
- ④障がい者手帳をお持ちで一人暮らしの方
- ⑤要介護度3以上の方
- ⑥65歳以上のお一人暮らし、75才以上のみの世帯
- ⑦昼間のみ⑥の状態になる方
- ⑧特定疾患、小児慢性特定疾患医療助成認定を受けている難病患者の方
- ⑨その他災害時の避難に支援が必要な方

校区ごとの対象人数（平成29年3月末現在）

古市	高鷲北	埴生	埴生南	羽曳が丘	丹比	駒ヶ谷	古市南
708人	285人	658人	562人	682人	473人	149人	582人

西浦	西浦東	恵我之荘	白鳥	高鷲	高鷲南	合計
363人	174人	460人	254人	458人	590人	6,398人

・子育て支援・サロン活動事業

校区福祉委員会による小地域ネットワーク活動が展開され、民生委員を中心に地域での子育て支援として「子育てサロン」活動が行われました。

校区ごとの参加人数

たかなん	ふるいち	はになん	はにふ	たかわし	たかきた	えがのしょう	いしかわ
537人	578人	546人	481人	505人	496人	419人	177人

はくちょう	ふるなん	はびきがおか	にしうら	たんぴ	こまがたに	合計
454人	349人	459人	192人	219人	78人	5,490人

■高年生きがいサロン指定管理事業

介護予防を目的に、高齢者が自宅に閉じこもることなく地域の他の高齢者の方々とともにリハビリや趣味活動などの交流を通じて生き生きと健康にすごせるよう促進を図りました。

利用人数

(単位：人 [延])

区分	カラオケ	囲碁・将棋	バンパー	筋トレ (フォロー)	介護予防	団体利用	卓球	合計
2号館	0	229	0	1,434	1,517	2,807	782	5,335
3号館	0	0	0	0	2,174	2,512	0	4,686
5号館	2,316	26	1,978	2,354	788	120	1,709	9,291
6号館	3,018	2,172	0	4,040	1,220	7,123	505	18,078
合計	5,334	2,427	1,978	7,828	5,699	12,567	2,996	37,390

■ ボランティア活動の促進

・ボランティア活動の振興

・ボランティアセンターの運営

ボランティアグループの活動活性化を図るため、ボランティアセンターの効率的な管理・運営に努めました。

ボランティアセンター利用日数 289日

・ボランティア保険の加入

安心してボランティア活動できるようボランティア保険への加入促進し、ボランティア活動の振興に努めました。

	活動保険	行事保険	非営利・有償	移送保険	合計
団体数	222件	235件	3件	1件	461件
人数	1,840人	19,187人	11人	8人	21,046人

・需給調整事業

ボランティア活動に対する需要と供給のバランスを調整し、ボランティア活動の裾野を広げ市民のボランティア活動に対する認識と理解を深めることに努めました。

個人	団体	福祉施設	行政機関	その他	合計
144件	179件	101件	45件	102件	571件

・ボランティア育成事業内容

地域住民のボランティアに対する意識を高め、地域福祉への参画を促しました。

講座名	日程・場所	内容
ボランティア体験プログラム	平成28年7月1日～9月30日	子どもから社会人、高齢者などボランティア活動参加の機会とボランティア活動を体験したいけれど忙しい学生が夏休みの期間を利用して少しでもボランティア体験をする場の提供を目的として校区福祉委員会などに受入れてもらって開催した。
傾聴ボランティア養成講座	平成28年6月17日・20日、9月16日、30日	施設や在宅の高齢者の方にゆっくり寄り添ってお話を聴き、気持ちを受け止めるボランティアを養成するために開催した。(6月22日・29日は初心者には必ず参加する養成講座、9月16日・10月7日はスキルアップ研修会)
平成28年度朗読ボランティア河南ブロック代表者会議	平成28年10月18日	各市町村の交流・情報根幹ため、毎年開催しており、今年度は藤井寺市に出向き、参加者の自己紹介・議題「リスナーの減少について」と「会員の育成について」意見交換会を行った。
小学生ボランティアスクール	平成28年8月2日	小学生一人ひとりがボランティア体験を通して人を思いやる気持ちの大切さである「福祉の心」を育てボランティア活動のきっかけを提供することを目的に開催した。
市民活動わくわく講座 5月音楽ボランティア養成講座	平成28年5月9日・17日	音楽は人と心と身体を癒し健康にすると言われ、近年では音楽が療法のひとつとして多くの施設で用いられている。そこで今回は、コーラスや器楽演奏など得意なジャンルを活かしてボランティア活動を考えている人を募った。
市民活動わくわく講座 8月農園芸ボランティア養成講座	平成28年8月4日・10日	こどもとゆっくり遊ぶことでこどもの様子を知り、こども主体のプレイワークや色々な居場所があることを学んで、自分にでもできるあたたかな居場所を見つけるきっかけづくりをした。
市民活動わくわく講座 10月歌声ボランティア養成講座	平成28年10月7日・12日	マジックはこどもからお年寄りまで楽しく夢を与える芸術で、レクリエーションのひとつとして、地域や施設からの依頼も少なくない。マジックによる癒しや楽しみを感じながら地域や施設で活動するボランティアの発掘。
市民活動わくわく講座 1月傾聴ボランティア養成講座	平成29年1月19日・26日・2月2日	傾聴の知識は他のボランティア活動をおこなう場合でも必要なスキルであるため、ボランティア活動入門の場として開催した。市内でボランティア活動に興味がある方にとって気軽に始めやすい分野であることから、ボランティア入門として広い視野をもってニーズキャッチをはかった。

・ボランティア連絡会の育成・援助

ボランティア連絡会との連携を強化しながら、地域住民又、若年層からのボランティアに関する理解と関心を高めるため、組織的なボランティア活動の振興に努めました。

ボランティア連絡会総会	平成28年5月13日/羽曳野市役所別館2階研修室
定例幹事会	毎月第2水曜日
その他主な活動 大阪府社協ボランティア連絡会総会 エコイベント 市民体育祭 小学生ボランティアスクール 河南ブロック交流会 大阪府市町村ボランティア連絡会 設立20周年記念イベント 市民マラソン大会 市民活動フェスタ2017(いきいきパネル展) 市民活動フェスタ2017(わくわくフェスタ) 障がい者団体行事・高齢者施設行事 保健センター各種教室 福祉教育	平成28年5月20日/大阪社会福祉指導センター5階ホール 平成28年7月23日・24日/LICはびきの 平成28年6月12日/羽曳野市立中央スポーツ公園 平成28年8月2日/市役所別館2階研修室 平成28年9月19日/柏原市文化会館 平成28年11月13日/大阪府立大学 I-SITE 平成28年12月11日/石川スポーツ公園 平成29年3月11日・12日/LICはびきの 平成29年3月19日/エコプラザはにふ 随時 随時 随時

■実習生受入

社会福祉士国家試験受験資格の取得対象等の実習生の受入を行い、様々な社会福祉活動の実習を通じ、社会福祉関係者の人材育成を図りました。

・看護学部生活支援実習

大学名	人数	実習期間	実習時間
大阪府立大学	6人	平成28年5月9日～5月13日	2日間
大阪府立大学	6人	平成28年5月16日～5月20日	2日間

・社会福祉援助技術実習

大学名	人数	実習期間	実習時間
四天王寺大学	1人	平成28年 6月6日～ 7月8日	180時間 23日以上
四天王寺大学	1人	平成28年11月14日～11月27日	10日間

・介護福祉士介護実習

大学名	人数	実習期間	実習時間
関西女子短期大学	1人	平成29年 3月2日～ 3月13日	10日間

■きらきらシニアプロジェクト介護支援サポーター事業

このプロジェクトは羽曳野市社会福祉協議会が羽曳野市から委託を受けて平成27年7月1日から始まった介護予防事業のひとつです。

市内の介護保険施設などで介護支援サポーター活動（ボランティア）を行うことに対してポイントを付与し、たまったポイントを換金できる「介護支援ボランティアポイント制度」です。高齢者の方が介護支援サポーター活動を通して社会参加、地域貢献をすることで、ご自身がより元気にいきいき生活することを目的としています。

○きらプロ講習会内容

活動に際して講習会を開催

きらきらシニアプロジェクトはじめて講座	平成28年 5月19日 9月 8日 平成29年 1月26日
きらきらシニアスキルアップ講習会	平成28年10月21日

※サポーター登録申請後、はじめて講座を受講していただくことが活動の前提となります。

○サポーター（ボランティア）登録者数 254人

○市が指定した市内の介護保険施設などにおける介護保険支援サポーター活動を対象としている。

サポーター受入施設 61施設

きらきらシニアプロジェクト介護支援サポーター事業にご賛同いただいた高齢者施設を登録しています。

■ 在宅福祉活動

・居宅介護支援事業

要介護者等からの相談に応じ、居宅サービス又は施設サービスを適切に利用できるよう、サービスの種類、内容等の計画を作成するとともに、サービスの提供が確保されるようサービス事業者、介護保健施設との連絡調整等を行いました。

・新規相談件数・・・84件

・要介護認定利用者〔年度末現在の居宅介護支援者数〕

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	31人	42人	27人	9人	6人	115人
内28年度新規	15人	14人	9人	4人	3人	45人

・要支援認定利用者〔年度末現在の居宅介護支援者数〕

	要支援1	要支援2	計
利用者数	22人	18人	40人
内28年度新規	10人	13人	23人

・羽曳野市要介護認定訪問調査委託事業

羽曳野市より依頼を受け、要介護認定の訪問調査を行いました。

(調査件数) 69件
(生活保護法介護扶助) 20件

・ホームヘルプサービス事業

高齢または身体上の障がいのため、日常生活を営むのに支障がある高齢者世帯、または身体障がい者世帯に対してホームヘルパーを派遣し、在宅福祉の向上に努めました。

介護度別利用状況（年度末現在利用者数） 東部

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい者世帯	計
利用者数	31人	15人	10人	11人	4人	4人	16人	91人
内28年度新規	3人	3人	1人	6人	1人	2人	1人	17人

内容別年間派遣時間数 東部

(単位:時間)

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護合計	障がい	総合計
生活援助	1,613:44	725:30	800:10	271:52	358:33	17:00	3,786:49	673:01	4,459:50
身体介護		67:07	115:05	170:43	232:35	919:58	1,505:28	1662:59	3,168:27
身体生活		12:40	643:22	524:59	50:05	1,074:52	2,305:58		2,305:58
通院・身体								81:56	81:56
合計	1,613:44	805:17	1,558:37	967:34	641:13	2,011:50	7,598:15	2,417:56	10,016:11

介護度別利用状況（10月末現在利用者数） 西部

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい者世帯	計
利用者数	17人	8人	9人	5人	5人	2人	13人	59人
内28年度新規	4人	2人	0人	1人	2人	1人	3人	13人

内容別年間派遣時間数 西部

(単位:時間)

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護合計	障がい	総合計
生活援助	794:18	286:55	251:25	59:10	66:45	42:50	1,501:23	690:45	2,192:08
身体介護		28:30	67:51	128:25	56:50	309:00	590:36	1,402:47	1,993:23
身体生活		3:50	440:35	639:11	13:43		1,097:19		1,097:19
通院・身体								4:00	4:00
合計	794:18	319:15	759:51	826:46	137:18	351:50	3,189:18	2,097:32	5,286:50

・福祉有償運送事業（移送サービス事業）

家庭において移送が困難な要介護高齢者及び重度身体障がい者に対して、ボランティアのみなさんのご協力を得ながらリフト付自動車を利用して移送サービスを実施しました。

【実施状況】利用登録者数25人 協力ボランティア7人

月別利用状況

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
出動回数	6回	7回	7回	10回	10回	8回	11回	10回	10回	5回	7回	6回	97回

・福祉（介護）機器の貸出・斡旋

介護家族の負担軽減を図るため車イスの貸出を実施するとともに、各種介護用品の斡旋を実施しました。

【車イスの貸出】

月別利用状況

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	32件	23件	17件	20件	39件	20件	39件	24件	26件	25件	21件	24件	310件

【斡旋】

紙オムツ・防水シート・失禁パンツ・肌着（寝巻）・ポータブル便器等介護者のニーズの高い介護用品について、随時斡旋を実施しました。

■介護者家族の会の育成と援助

介護者家族の会との連携強化を図るため、定例の役員会に担当者が参加するなど関係を密にし、積極的に育成・援助を図りました。

日時	事業内容	場所	参加者
5月30日(月)	総会・講演【介護者教室】	別館2階研修室	30人
6月24日(金)	役員会	西部事務所	7人
7月22日(金)	介護者のつどい【映画「しわ」上映会】	西部事務所	18人
9月16日(金)	役員会	西部事務所	8人
9月23日(金)	講座【在宅療養者等栄養ケア・高齢期の食生活】	保健センター3階	8人
11月9日(水)	リフレッシュバスツアー【室生寺・まほろばキッチン】	奈良県宇陀市・橿原市	26人
12月1日(木)	介護者のつどい【手作りボランティア「羽子板作り」交流会】	西部事務所	9人
12月7日(水)	役員会	別館3階会議室	7人
2月17日(金)	介護者のつどい【フラワーアレンジメント 交流会】	西部事務所	15人
3月14日(火)	視察研修会【たんび野・コンペイトウミュージアム】	野・八尾市若林町	22人
3月31日(金)	役員会	西部事務所	6人

(その他) ・大阪府介護者(家族)の会連絡会総会
 ・河南ブロック介護者(家族)の会交流会

6月9日(木)
 1月31日(火)

■各種募金活動等の推進

・日本赤十字社事業

日本赤十字社では、博愛と奉仕の精神に基づき自然災害・紛争・発展途上国の開発協力等の国際活動や福祉活動をはじめ、災害救護・救急医療体制の整備・献血運動などの国内活動等を行っていますがこの事業を支える資金である社資募集に積極的に取り組みました。

【社資募集実績】

地区名	実績額	地区名	実績額
古市地区	664,650円	西浦地区	1,175,714円
高鷲地区	1,635,523円	丹比地区	294,400円
埴生地区	548,800円	日赤奉仕団扱い	179,000円
羽曳が丘地区	878,920円	大阪支部扱い	2,963,001円
駒ヶ谷地区	331,000円		
合 計			8,671,008円

【事業】・羽曳野市奉仕団研修 平成28年4月19日（別館3F会議室）
 ・防災啓発プログラム 3回開催

・共同募金運動事業

共同募金運動を通じて市民の全てが福祉に参加し、社会福祉についての市民の理解と認識を深める「福祉のこころ」を培うとともに、社会福祉事業に必要な財源を確保するため共同募金運動に取り組みました。

【街頭募金活動】：平成28年10月3日／午前7時から近鉄各駅・スーパー前で実施

【共同募金実績額】

戸別(町会)	法人	学校	街頭	バッジ	実績額
3,092,266円	103,549円	240,512円	160,557円	548,500円	4,145,384円

(町会別実績額)

地区名	実績額	地区名	実績額
古市地区	535,030円	丹比地区	155,300円
高鷲地区	977,566円	西浦地区	371,310円
埴生地区	437,960円	駒ヶ谷地区	133,900円
羽曳が丘地区	481,200円		
合 計			3,092,266円

※地区募金会理事会 平成28年8月29日（市長会議室）

【歳末たすけあい運動募金実績額】

(町会別実績額)

地区名	実績額	地区名	実績額
古市地区	440,770円	丹比地区	182,150円
高鷲地区	683,755円	西浦地区	254,190円
埴生地区	576,560円	駒ヶ谷地区	118,600円
羽曳が丘地区	355,200円	事務局取扱分	126,275円
合 計			2,737,500円

(民生委員校區別実績額)

校区名	実績額	校区名	実績額
古市校区	642,100円	高鷲南校区	210,000円
古市南校区	143,000円	高鷲校区	281,417円
白鳥校区	321,700円	駒ヶ谷校区	105,000円
埴生南校区	67,597円	高鷲北校区	254,800円
埴生校区	139,000円	丹比校区	333,000円
西浦校区	192,500円	恵我之荘校区	340,500円
西浦東校区	91,000円	主任児童委員	38,000円
羽曳が丘校区	13,000円		
合 計			3,172,614円

※ 配分委員会 平成28年12月12日 (保健センター)

・献血推進事業

献血思想の普及並びにその推進を図ることを目的として、献血推進事業に取り組みました。

・献血推進協議会の運営

献血推進協議会委員及び献血推進員と連携を図り事業の活性化に努めました。

献血推進協議会委員及び献血推進員合同会議 : 平成28年4月19日 (3階会議室)

・啓発活動

市広報紙・社協だよりに献血日程を掲載し、献血実績の向上を図りました。

街頭啓発活動を実施し、献血思想の普及・向上を図りました。

愛の血液助け合い運動及び大阪府献血推進月間では、庁内、及び大学において献血キャンペーン用のポケットティッシュを配付しました。

【献血実績】

受付人数	採血合計	200ml 採血	400ml 採血
1, 523人	1, 227人	43人	1, 184人

・義援金活動

・義援金の受付

東日本大震災 平成29年3月末現在 44,743,876円
 熊本地震 平成29年3月末現在 3,582,709円
 (社協受付分 全額 日本赤十字社大阪府支部に送金)

■ 保育園の運営

あおぞら保育園

月別園児数

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	134	139	140	144	144	146	149	149	149	149	150	150	1,743

※認可定員: 120人

保育内容

入園式・進級式・家庭訪問(新入園児)・検便(年1回)・検尿検査(年2回)
 嘱託医による健康診断(年2回) 歯科検診(年1回)・保育参観(年2回)・園外保育(年8回)
 クラス懇談会(年2回)・個人懇談・七夕まつり・お泊り保育・運動会・クリーン活動・保幼交流
 芋掘り・味覚狩り・作品展・消防訓練・交通安全講習会・餅つき大会
 雪山遊び・節分・生活発表会・古市小学校体験入学・お別れバス遠足・お別れ会・修了式・卒園式・食育
 クッキング・ランチルーム・身体測定・避難訓練・お誕生日会(毎月1回)

延長保育

【朝の延長: 7時~7時半】

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	19	13	10	32	24	29	25	27	21	32	30	30	292

【夕方の延長: 18時半~19時】

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	49	47	46	46	53	54	47	64	61	77	100	95	739

特別教室の実施

- ・ECC 英会話教室
- ・体育指導
- ※ 3歳児より導入

子育て支援事業

- ・育児相談（開園中常時）
- ・園庭開放（年10回）
- ・子育て支援自主事業
（年令別に5ヶ月間地域の親子と保育士が交流の場を持ち子育て支援を行う）
- ・子育てサロン参加（年8回）

地域交流

- ・世代間交流（地域の高齢者を招いて給食会を行う）
- ・夕涼み会（園児、卒園児、地域住民と交流）
- ・敬老の日の集い（園児のおじいちゃんおばあちゃんを招待）
- ・在宅複合施設ステップ訪問（施設の利用者と交流） 10月 2月
- ・介護老人保健施設まほろば訪問（施設の利用者と交流） 11月
- ・クリスマス会（地域の親子参加）
- ・新年子どもの会（地域の親子参加）
- ・ひなまつり（地域の親子参加）
- ・南大阪ブロック民間保育園大運動会参加（南大阪民間保育園と交流）
- ・南大阪ブロック民間保育園サッカー大会参加（南大阪民間保育園と交流）
- ・園児の祖父農園（いちご狩り、とうもろこし収穫、芋掘り）
- ・古市幼稚園・誉田保育園交流 6月 10月 1月 計3回
- ・誉田中学校職業体験受け入れ 2日間 4人
- ・峰塚中学校職業体験受け入れ 2日間 6人
- ・河原城中学校職業体験受け入れ 2日間 3人
- ・高鷲中学校職業体験受け入れ 2日間 6人
- ・高鷲南中学校職業体験受け入れ 2日間 4人
- ・高校生5日間の夢体験受け入れ 5日間 1人
- ・教育実習生受け入れ 6月 1人 8月 2人 9月 1人 2月 2人 3月 1人計7人
- ・ボランティア体験学習の受け入れ 8月 1人
- ・他施設実習生受け入れ 9月 1人

職員研修

園長・園長代理研修

- ・防災講演会 5/7
- ・福祉職員研修会 7/5. 12. 19
- ・大阪しあわせネットワーク 8/31
- ・社会福祉法人制度改革 9/5
- ・地域福祉研修会 10/19
- ・テーブルマナー 10/22

保育士研修

- ・大社協総会 1人 (4/25)
- ・防災講習会 1人 (5/7)
- ・防災に活かせる食育 1人 (5/17)
- ・衛生管理 1人 (5/25)
- ・感染症食中毒予防対策講習会 1人 (6/7)
- ・保育士としての講座 1人 (6/8, 7/13, 9/7)
- ・絵本 1人 (6/11)
- ・発達障害 1人 (6/11)
- ・保育士研修 2人 (6/15)
- ・救命講習会 13人 (6/17)
- ・消防訓練 各1人 (6/28, 12/8)
- ・乳幼児の健康安全面 1人 (7/4)
- ・食品衛生講習 1人 (7/8)
- ・アレルギーの情報と対応 1人 (7/9)
- ・幼児の劇あそび 1人 (7/28, 7/29)
- ・絵本を楽しむ 1人 (7/29)
- ・子ども文化セミナー 1人 (8/6)
- ・実技講習会 1人 (8/17, 18)
- ・発達障害 1人 (8/20)
- ・子どもと親のコミュニケーション 1人 (8/24)
- ・子どもの貧困 1人 (8/29)
- ・発達を理解 1人 (8/30)
- ・発達障害について 1人 (8/30)
- ・スキルアップ研修会 1人 (9/28, 10/4, 10/11, 10/19)
- ・食中毒事例 1人 (9/30)
- ・高血圧、減塩 1人 (10/11)
- ・スーパービジョン 1人 (10/14, 11/11, 12/9, 1/6)
- ・テーブルマナー 1人 (10/22)
- ・生命を守る保育 1人 (11/8)
- ・感染症予防 1人 (11/8)
- ・リスクマネジメント 1人 (11/9)
- ・アレルギー疾患 2人 (11/18)
- ・リスクマネジメント 1人 (11/20)
- ・人権 1人 (1/13)
- ・幼児教育セミナー 2人 (1/28)
- ・子育て支援講座 3人(2/7) 2人(2/17)

ベビーハウス社協

月別園児数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	107	109	109	110	110	110	112	113	113	112	112	112	1,328

※認可定員：90人

保育内容

入園進級式、個人懇談(年1回)、クラス懇談、参観(年2回)、幼児遠足(春・秋)、乳児お散歩遠足、こいのぼり見学(5歳児)、さくらんぼ&いちご狩り(4、5歳児)、じゃがいも掘り(4・5歳児)、南大阪ブロック大運動会参加(5歳児)・七夕まつり、プール活動、お泊まり保育、便・尿・内科検診(年2回)、歯科検診、ぶどう狩り(あおぞら保育園と合同・5歳児)、運動会、さつまいも掘り(幼児)、ハロウィン・クリスマス会、大そうじ、クッキー作り、節分、ひなまつり、ゆめっこの会、お別れ遠足、卒園式、ぽっぽ交流(年3回)

※毎月1回お誕生日会、避難訓練、身体測定

延長保育

【朝の延長：7時～7時半】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	123	115	130	117	106	130	127	121	86	88	96	92	1,331

【夕方の延長：18時半～19時】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	36	28	44	50	26	40	36	54	56	36	59	54	519

緊急一時保育

7時～22時(日曜日は9時～17時)

月別園児数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
羽曳野市内の園児数	137	135	159	169	156	180	189	261	259	285	334	395	2,659
他市町村の園児数	23	24	32	32	26	30	36	45	37	39	22	20	366

家庭支援推進保育所事業(育児相談・家庭訪問)

配慮を要する入所児童への家庭訪問、育児相談・・・14件

在宅子育て家庭への家庭訪問、育児相談・・・70件

出前保育・出前育児相談・・・8件

子育て支援事業

・園庭開放(ベビっこひろば)(年9回)

・ベビーハウスまつり(年1回)(6/5)

・子育てサロン(年10回)：恵我ノ荘サロンへの保育士派遣

・ベビーハウス体験保育(年1回)(11/22) 参加者：地域の親子25組(子ども29名・大人25名)

大阪しあわせネットワーク社会貢献事業

・生活困窮者レスキュー事業・・・4件

地域交流

- ・世代間交流(北宮中部公民館にて実施されているお年寄り会食会に年長組が参加し交流) (7/6)
- ・ベビーハウスまつり(園児、卒園児、地域住民と交流) (6/5)
- ・西松庵のお年寄りの方との交流(6/2・10/27)
- ・南大阪ブロック民間保育園大運動会参加(南大阪民間保育園と交流)
- ・高鷲南中学職業体験学習の受け入れ 5人(2日間)(11/10、11)
- ・高鷲中学職業体験学習の受け入れ 7人(2日間)(11/16、17)
- ・教育実習生の受け入れ 計9人
 - 関西女子短期大学 保育科 2名 28年7/28~8/8
 - 大阪女子短期大学 幼児教育科 2名 28年8/17~8/30
 - 関西女子短期大学 保育科 2名 29年1/26~2/6
 - 大阪女子短期大学 幼児教育科 1名 29年2/6~2/18
 - 大阪芸珠短期大学部 保育科 2名 29年2/20~3/2
- ・四天王寺短期大学保育部「出前保育実習」の受け入れ 34名(12/6)
- ・社協実習生受け入れ(四天王寺大学 社会学部) 1名(6/28)
- ・社協新採用職員研修受け入れ 1名(9/9)
- ・主任児童委員 研修受け入れ 4名(7/8)
- ・尼丁さん畑(さくらんぼ狩り&いちご狩り(5/12)・じゃがいもほり(6/2)・さつまいもほり(10/27)
- ・大根の収穫(12/19)

職員研修

園長研修

- ・大阪しあわせネットワーク「相談援助技術研修会」(8/31)
- ・社会福祉法人制度改革について(9/9)

保育士研修

- ・園内研修
 - ・危機管理園(4/8)・一時保育について(4/17)
 - ・「プール活動 塩素の取り扱いについて」
 - ・衛生管理研修
 - ・運動活動DVD研修(8/18)
 - ・人権研修「あなたがあなたらしくいるために」15名(12/5)
 - ・救急蘇生DVDによる研修(全職員)(6/20~/22)
- ・救命講習 心肺蘇生法 16名(6/29)
- ・感染症食中毒予防対策講習会 1人(11/8)
- ・スマイルサポーター養成研修 第一期研修 1名
(5/16・6/10・6/20・6・28・7/22・8/8・9/2・9/12・10/7・11/4)
- ・スマイルサポーター養成研修 第一期研修 1名(11/22・12/8・12/20・1/27・2/1)
- ・保育園職員全体研修「こどもとつくる保育園生活」2名(2/17)